



アレルギーのお話し



突然ですが、皆さんのおうちのワンちゃんやネコちゃんたちは体を痒がったり、しきりに体をなめたりしていませんか？ 秋は動物たちもアレルギーが多発する時期です。

アレルギーには何種類かありますが、今回は環境要因のアレルギーについてご説明します。

そもそもアレルギー体質とは…

人間も含め、動物には体内に侵入した有害な異物を排除するために「免疫」という機能が備わっています。しかし、本来は無害なはずの食べ物や花粉などの環境要因に過剰な反応をして症状として出てしまうことがあります。

また、アレルギーを起こす原因となるものをアレルゲンといいます。

どんな症状が出るの？

皮膚炎や眼瞼炎症、鼻炎、場合によっては消化器症状なども起こりますが、中でも多いのが皮膚症状です。痒み、フケ、発疹、脱毛などがみられます。足で体をかくだけでなく、床や毛布などに体をこすりつけたり、しきりに足先や足裏を舐めたり噛んだりしている様子がないかもチェックしてください。

主な原因と対処法は？

- ・ノミやダニ…フロントラインなどで駆虫をしてあげましょう
- ・花粉・ハウスダスト…シャンプーやブラッシングでアレルゲンを除去しましょう

秋はイネやブタクサなどがアレルゲンになりやすいです。

こちらで挙げた対処法は緩和や予防を目的としたものですし、この他にもあらゆるものがアレルゲンになりえますので、症状がみられたら悪化する前にかかりつけの動物病院で診てもらいましょう。



動物看護師 小金沢

～肥満について～



ぽっちゃりした動物は独特の魅力がありますよね。

「太っている動物は可愛い」、「あげるご飯をみんな食べてくれて嬉しい」このように思われる気持ちはよくわかります。

でもそんなぽっちゃり・・・実は**“万病のもと”**なんです！！

そこで、今回は「**肥満**」をテーマに皆さんが動物と暮らしていく上で知っておくべきポイントをお伝えします。



ポイント①「どうやって判断するの？」

肋骨部や腰部を覆う皮下脂肪の厚みと腹部の形状から触診・視診することで栄養状態を把握します。5段階評価でスコアを付けるBCS（ボディコンディションスコア）が用いられます。

1	2	3	4	5
削瘦	体重減少	理想体重	体重過剰	肥満



ポイント②「どんな病気になるの？」

肥満の合併症は多岐に渡ります。以下の表をご覧ください。

循環器：高血圧、心機能障害	内分泌：糖尿病、繁殖障害
呼吸器：換気障害、気管圧迫	代謝性疾患：脂肪肝、肝障害、膵炎
運動器：十字靭帯断裂、骨関節症、運動機能低下	免疫：抵抗力の低下、感染症（易感染性）
皮膚：蕁麻疹、感染症	手術：麻酔量増加、覚醒遅延

肥満にならないように日頃から気を付けましょう。

気を付けなければいけないことは、「ぽっちゃり」が肥満以外で肥満体型を示している可能性があります。

具体的には「浮腫・腹水・腹部腫大」があります。ともに触診等で診断可能です。



ポイント③「気を付けることは？」

主な肥満治療は「適切な摂取量の設定」・「適切な運動」です。

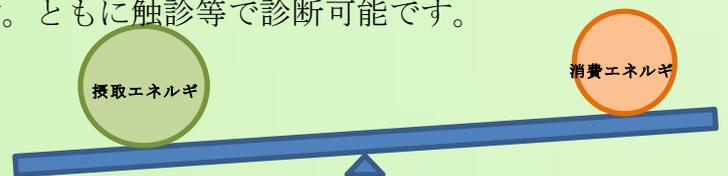
元来、野生動物は食餌を摂取するために狩猟活動（運動）をし、摂取エネルギー量と消費エネルギー量は均衡します。しかし一般のペットの場合、散歩などで消費されるエネルギー以上の食餌を摂取したり、運動を嫌ったりした場合、余剰エネルギーが脂肪に転換され肥満を呈します。

これからの季節、「**食欲の秋**」と言われると同時に、「**運動の秋**」でもあります。

その子その子にあった食餌・運動管理を行い肥満にならないように予防し、日々の暮らしを豊かにできたら良いですね。

何かお悩みがございましたら、我々スタッフがお手伝いさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

獣医師 杉本 太一



ネコの問題行動



空前のネコブーム。人間との幸せな生活を送っているネコに対し、ちょっと不満を持っているネコたちも多いようです。野生とは異なり様々な制限のある環境で溜まったストレスは様々な種類の問題行動として現れることがあるようです。今回はネコの問題行動の代表的なものを取り上げてみました。

1. 不適正な場所での排泄

マーキング行動や発情行動である場合もありますがトイレ環境への不満が原因であることが多いようです。

ネコにとってトイレ環境は大切で、個々のネコに様々なこだわりがあります。清潔さ、素材、大きさ、場所…そのどれもがネコにとっては重要なのです。よく布団の上などで排泄をされるケースがあります。ネコにとってトイレとは人が眠れるくらい静かで綺麗な場所であって欲しいのかもしれない。

また、多頭飼育では過密状態となりトイレが汚れやすいばかりでなく、他のネコを気にして排泄を我慢するなどストレスの多い環境といえます。

長期のストレスは膀胱炎のリスクを高めます。膀胱炎による痛み、残尿感による頻尿はやはり不適切な排泄の原因となるのです。たかがトイレ、されどトイレ…人もネコもトイレは安心してくつろげるプライベート空間でなければならないのです。



トイレ



ねこ砂



2. 飼い主への攻撃



最も問題視される問題行動の一つです。
ネコが攻撃をしてくる原因として主に次のように分類されます

- ① 遊びの延長（人の手足などをおもちゃのようにとらえている、加えて早期に人間に育てられるなど子猫同士で遊ぶ生活がなく噛む力加減がわからない）
- ② 恐怖や怒り（不快な声・足音・身振り・触り方、過去に受けた暴力の記憶など）
- ③ 八つ当たり（窓の外の敵がいてイライラするが外に出られないので近くの飼い主に感情をぶつけるなど。転化行動ともいう）
- ④ 脳の疾患や遺伝的問題

特に②は飼い主の無意識な行動がネコを刺激していることもしばしばです。（男性の低い声や強い力でのスキンシップ、赤ちゃんの大きな鳴き声などが恐怖をかきたててしまうなど）
言葉の喋れないネコたちが、一体どんな感情で攻撃行動に出してしまうのかを見極めることが大切です。



3. 繰り返す異物の摂取

食べ物以外のものを食べ、最悪の場合消化管閉塞を生じる行動です。授乳行のなごりがエスカレートして毛糸などを食べてしまうと言われるウォールサッキングという行動が有名ですが本当の原因は不明です。食べることで退屈や寂しさを紛らわすという説もあります。確かに、好奇心旺盛なネコや長時間刺激のない環境におかれているネコに多い印象があります。

孤独でクールな印象のネコですが遊び好きで甘えん坊な一面も大切なにしてあげないといけないのかもしれないかもしれませんね。

獣医師 別府

SAKURA ANIMAL CLINIC

さくら動物病院

メールマガジン月2回配信中！

詳しくはこちら



長野どうぶつ眼科センター(併設)

休診: 火曜日／第四日曜日／木・日・祝祭日の午後

EyeVet 小林一郎先生の診察: 毎月第3木曜日(変更あり)

※眼科診察は要予約です。

休診日・院長診察日は
当院のホームページ
またはお電話にて
ご確認ください。